

教員の育成にかかる参考資料

1

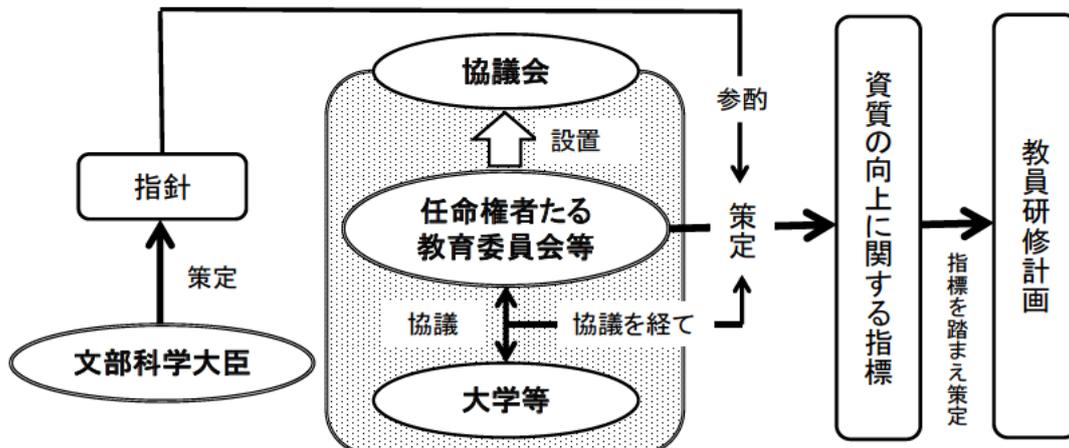
教育公務員特例法の一部改正

(1) 校長及び教員の資質の向上に関する指標の全国的整備

- ・文部科学大臣は、教員の資質の向上に関する指標を定めるための必要な指針を策定する。
- ・教員等の任命権者（教育委員会等）は、教育委員会と関係大学等とで構成する協議会を組織し、指標に関する協議等を行い、指針を参酌しつつ、校長及び教員の職責、経験及び適性に応じてその資質の向上を図るための必要な指標を定めるとともに、指標を踏まえた教員研修計画を定めるものとする。

(2) 十年経験者研修の見直し

十年経験者研修を中堅教諭等資質向上研修に改め、実施時期の弾力化を図るとともに、中堅教諭等としての職務を遂行する上で必要とされる資質の向上を図るための研修とする。



2

指標を定めるにあたっての基本的な視点

- (1) 国の指針「公立の小学校等の校長及び教員としての資質の向上に関する指標の策定に関する指針（素案）」では、以下に示す学習指導要領等の趣旨を実現するために教員に必要とされる資質の向上を図ることを求めている。

- 育成を目指す資質・能力の3つの柱（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」）を踏まえた新たな時代に求められる資質・能力の育成
- 教科横断的な視点に立った「カリキュラム・マネジメント」の実施
- 学校段階等間の円滑な接続
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現
- 学習評価の充実

- (2) 指針では、教員の資質向上を図るにあたって踏まえるべき基本的な視点を以下のように整理している。（次頁に詳細）

- (1) 社会変化の視点
- (2) 近年の学校を取り巻く状況に係る視点
- (3) 家庭・地域との連携・協働の視点
- (4) 個々の教員等の成長の視点
- (5) 学校組織の改善及び成長の視点

3

教員等としての資質の向上を図るにあたり踏まえるべき基本的な視点

- (1) 社会変化の視点

- ① 情報通信技術の発展
- ② 社会・経済のグローバル化
- ③ 少子・高齢化の進展
- ④ 人口知能に関する研究の進化
- ⑤ 雇用環境の変容
- ⑥ 地域社会等のつながりや支え合いによるセーフティネット機能の低下
- ⑦ 子供の貧困や格差の再生産・固定化

- (2) 近年の学校を取り巻く状況に係る視点

- ① いじめ・不登校などの生徒指導上の課題
- ② 貧困・児童虐待などの課題を抱えた家庭の児童生徒への対応
- ③ インクルーシブ教育システムの構築の理念を踏まえた発達障害を含む特別な支援を必要とする児童生徒への対応
- ④ 外国人児童生徒等への対応
- ⑤ 主体的・対話的で深い学びの実現
- ⑥ 道徳教育の充実
- ⑦ 小学校における外国語教育の早期化・教科化
- ⑧ ICTの活用
- ⑨ キャリア教育（進路指導を含む）への対応
- ⑩ 学校安全の対応
- ⑪ 幼小接続
- ⑫ 小中一貫教育、中高一貫教育等への対応
- ⑬ 保護者や地域との協力関係の構築

教員等の多忙化にも配慮しつつ、こうした状況に対応できる教員等を育成することが必要

4

教員等としての資質の向上を図るにあたり踏まえるべき基本的な視点

(3) 家庭・地域との連携・協働の視点

- ① 信頼される学校づくりのために、保護者はもとより、地域住民からの信頼を得ることが不可欠
- ② 学校運営協議会等を通じて、保護者や地域住民の意見や要望を的確に反映させるとともに、家庭や地域社会による支援・協力を得ながら、学校運営を改善していくことが求められる

(4) 個々の教員等の成長の視点

- ① 社会状況が変化する中で、常に教員等が成長し続けることが重要
- ② 教職生涯を通じた継続的な職能開発の視点を持ち、研修以外のあらゆる成長の手段も考慮しつつ、教員等一人ひとりの資質向上を図ることが重要
- ③ 画一的な教員像を求めるのではなく、男女共同参画の理念を踏まえつつ、各教員の長所や個性の伸長を図る視点を考慮することが重要

(5) 学校組織の改善及び成長の視点

- ① 多様な専門性を持つ人材と効果的に連携・分担し、他の教員等と共にチームとして組織的に諸課題に対応するとともに、保護者や地域の力を学校運営に生かしていきけるような力が求められていることに配慮することが必要
- ② 校内における教員同士の学び合いや学校外の資源を活用した教員の学びといった他者との協働を通じて、学校組織全体の改善及び成長を図るといった視点を考慮することが重要

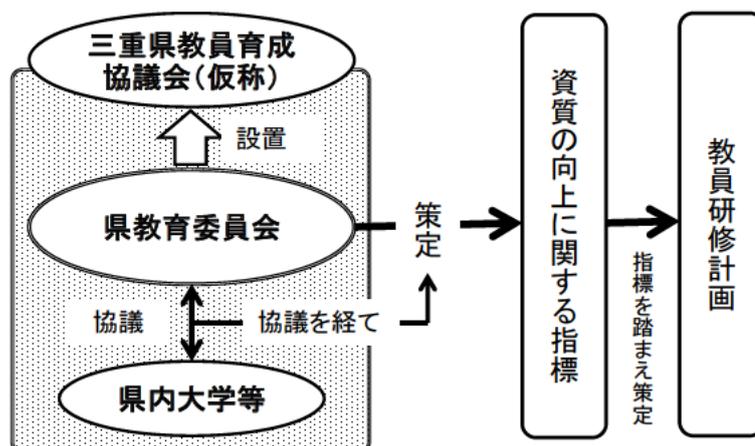
以上のような視点を踏まえ、本県においても「校長及び教員の資質の向上に関する指標」及び「教員研修計画」を策定する必要がある。

5

本県における進め方

- 県内大学、教育委員会等で構成される三重県教員育成協議会（仮称）を設置し、平成29年度末までに「校長及び教員の資質の向上に関する指標」及び「教員研修計画」を策定する。（教育研修計画は毎年度作成）
- 「資質の向上に関する指標」等の設定にあたっては、平成26年3月に県教育委員会が策定した「高い専門性と豊かな人間性を備えた教員の育成のために」を参考とする。

検討体制



6

教員として求める人物像

県教育委員会は、三重県公立学校教員の採用にあたり、以下のような人物像を定めて、職員採用を実施している。

教育に対する情熱と使命感

子どもに対する愛情や教育者としての責任感が強く、常に子どもの人格と個性を尊重した指導ができる人

専門的知識・技能に基づく課題解決能力

常に自己研鑽に努め、子どもとともに課題に取り組む創造性、積極性、行動力をもつ人

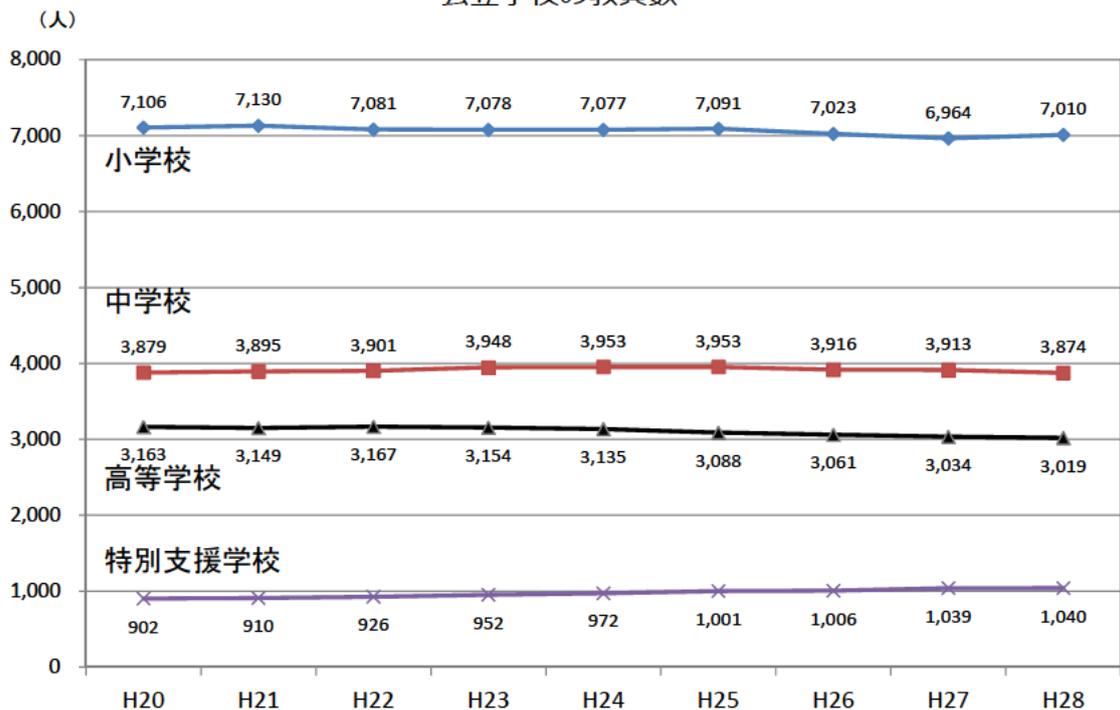
自立した社会人としての豊かな人間性

優れた人権感覚と社会人としての良識に富み、組織の一員として関係者と協力して職責を果たし、子どもや保護者との間に深い信頼関係が築ける人

7

参考データ ①

公立学校の教員数



※校長、教頭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、講師の合計

8

参考データ ②

公立学校の教員の年齢別構成

年齢	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	全体
56～	20.8	18.2	18.1	16.8	19.3
51～55	17.0	17.6	22.1	27.0	18.9
46～50	13.9	12.8	14.5	17.4	14.0
41～45	9.7	10.9	14.0	12.2	11.1
36～40	9.5	10.6	11.0	9.7	10.1
31～35	10.1	13.1	9.3	7.3	10.5
26～30	13.0	11.8	9.2	7.7	11.5
～25	6.0	5.0	1.9	1.9	4.6
平均年齢	44.0歳	43.6歳	45.5歳	46.4歳	44.4歳

※校長、教頭、主幹教諭、指導教諭及び教諭（講師、養護教諭、養護助教諭及び栄養教諭を除く）
※再任用を除く

9

参考データ ③

(1) 教員採用試験の申込者数・合格者数

(単位:人)

	H25採用		H26採用		H27採用		H28採用		H29採用		
	申込者	合格者	申込者	合格者	申込者	合格者	申込者	合格者	申込者	合格者	
総数	3,422	506	3,395	600	3,284	493	3,234	514	3,201	488	
校種等別	小学校	1,075	240	1,083	290	1,042	238	1,019	252	1,026	247
	中学校	1,044	138	1,042	145	1,032	138	1,020	133	1,005	132
	高等学校	938	93	891	111	848	72	870	87	806	61
	特別支援学校	72	13	84	25	77	16	76	18	88	21
	養護教諭	227	17	238	24	218	23	196	19	219	22
	栄養教諭	66	5	57	5	67	6	53	5	57	5
選考種別	一般	2,804	374	2,770	462	2,714	402	2,452	358	2,366	332
	障がい者特別	7	4	5	2	5	2	2	1	1	1
	スポーツ特別	17	4	38	7	36	6	48	9	2	2
	社会人特別	55	11	42	4	53	9	49	7	51	8
	教職経験者等特別	539	113	540	125	476	74	683	139	781	145

(2) 平成29年度教員採用選考試験 三重県内大学等受験状況

	申込者数	1次選考試験		2次選考試験	
		受験者数	合格者数	受験者数	合格者数
県内	989 (31%)	949 (33%)	467 (39%)	450 (39%)	211 (43%)
全体	3,201	2,900	1,205	1,142	488

10

参考データ ④

研修への教員一人あたりの年間参加回数

(単位：回)

H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
2.47	2.52	2.51	2.60	2.55	2.61	2.72	2.74

ネットD E研修の参加者数

(単位：人)

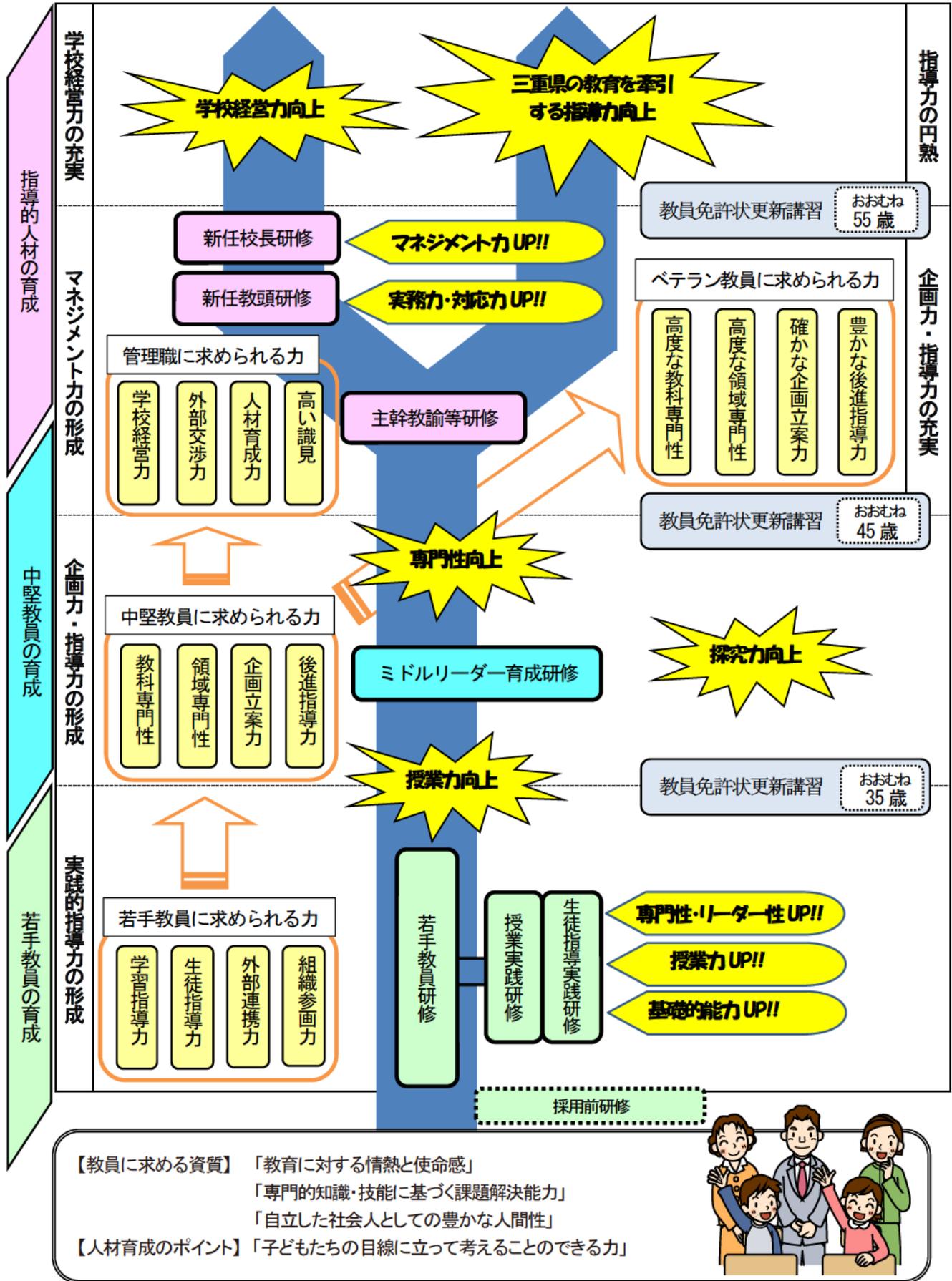
H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
12,950	14,085	13,354	13,644	13,183	14,008	14,587	15,487

研修内容を「自らの実践に活用できる」とする教職員の割合

(単位：%)

H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
—	—	—	—	98.1	98.2	99.0	98.5

学び続ける教員の育成（平成28年度版）



平成28年度教職員研修事業体系

